

はじめての英語授業に、
または授業前の
ウォーミングアップに
最適!

生徒同士の
コミュニケーションに、
英語に対する苦手意識を
なくす!

はじめての
英語が

楽しく学べる ユーモア・ゲーム集

みんなで笑いをつくる、温かい授業づくり

商品番号 E143-S 巻数 全1巻 価格 8,000円+税(送料別) 作品時間 53分

適切な笑いで
クラスの雰囲気をつくり、
楽しく英語を学ぶ!



指導・解説 矢島 ノブ雄
日本即興コメディ協会代表
埼玉医科大学短期大学非常勤講師

FUNBEST代表、日本笑い学会関東支部運営委員、芸人「オシエルズ」。教員兼笑い芸人として、TVやお笑いライブだけではなく、主に企業や教員を対象としたコミュニケーション研修、メンター研修、ユーモア・スキル養成講座などのワークショップ・研修会・セミナーなどで活躍。著書「イラスト版子どものユーモア・スキル」(合同出版)発売中。



ゲーム監修 横内 浩樹
日本即興コメディ協会役員

インプロ・トレーナー、ビジネスリアクション研修主任講師(ファープ株式会社)。主に企業研修ではインプロ(即興演劇)を応用した積極的傾聴、協調的コミュニケーションなどが好評。数百とあるインプロゲームやエクササイズ、精神や技術を企業や教育現場に応用するスペシャリスト。

「正しい笑いの作り方」教え方

ユーモア・ゲームとは、初めて英語を学ぶ小学校の高学年から中学1年生を対象として、英語に対する恥かしさや苦手意識をなくし、授業前のつかみとなるコミュニケーション・ゲームになります。

このゲームを通して生徒が英語を学びやすくするために必要な授業環境をつくり、適切な笑いを生むことで**コミュニケーション力**や、**ソーシャルスキルアップ**が期待できます。英語の授業をする以前に教育現場で求められるのは、児童生徒が安心して振る舞うためには、**温かな雰囲気**に生まれる「笑い」です。しかし、先生が適切な「笑い」や「ユーモア」を知らずに、使い方を間違えると生徒を傷つけることもあります。「笑い」はクラス全員でつくるものです。先生がファシリテーターとして温かな雰囲気の教室を作り、子どもたちのコミュニケーションを活性化することで「適切な笑い」が生まれます。

このDVDで紹介するユーモア・ゲームによって失敗を歓迎し、失敗を恐れない雰囲気をつくり、適切な笑いの使い方を知ることができます。これが心理的安全性の土台になり、英語で表現することに慣れ、または英語で伝わる成功体験を積むことで楽しい英語の授業づくりにつながります。



ゲームのルールは、 クラス環境に合わせて 自由にアレンジ可能!

- イントロダクション
 - ・はじめに
 - ・各章の解説
 - ・心理的安全性について
- 第1章 英語を使って相手と仲良くなる
 - ① Meeting & Greeting ② Birthday line
- 第2章 失敗をオープンにすることに慣れる
 - ③ Count up ④ Bibbidi-Bobbidi-Bop
- 第3章 英語が伝わる成功体験を積む
 - ⑤ Present game ⑥ I am a tree
 - ⑦ Sketch
- おわりに

撮影協力 日本即興コメディ協会 (加古俊彦・陣内ユウコ・花里サチホ・丸沢丸・ピンオ)